

令和8年度

広島県看護協会廿日市支部総会

令和8年4月18日

於: 広島西医療センター

Hiroshima Nursing Association Hatsukaichi
公益社団法人 広島県看護協会廿日市支部

令和 8 年度 公益社団法人広島県看護協会廿日市支部総会プログラム

(開催日時) 令和 8 年 4 月 18 日(土) 10 時 00 分～11 時 00 分

(場 所) 広島西医療センター 研修棟3階 大講堂

支部総会 (10:00～11:00)

開 会

オリエンテーション

1. 広島県看護協会廿日市支部長挨拶
2. 議長団選出(2名)
3. 報告事項
 - ① 事業報告
令和 7 年度支部事業報告
各事業担当者報告
(教育担当者 広報担当者 社経担当者 地域看護活動担当者)
 - ② 令和 7 年度収支決算報告
 - ③ 令和 8 年度事業計画
 - ④ 令和 8 年度収支予算
4. 決議事項
 - 第一号議案
令和 8 年度支部役員候補者(案)・推薦委員候補者推薦(案)について
5. 廿日市支部役員候補者・推薦委員候補者

令和8年度 廿日市支部総会開催にあたって

廿日市支部 支部長 永渕 聡

令和8年度広島県看護協会廿日市支部総会開催にあたり、ご挨拶申し上げます。
会員の皆様には、日頃より支部の活動にご支援・ご協力を賜り心より感謝申し上げます。
看護協会では、入院医療から外来医療、在宅医療までの看護体制のあり方を検討し、「2040年を見据えた看護提供体制のあり方」としてまとめています。

その中には3つの柱の実現の必要性が述べられています。①医療・介護を必要な時に個別ニーズに寄り添った柔軟かつ多様な介護が地域で完結して受けれる体制作り。②健康・医療・介護に関して必要なときに相談できる専門職やその連携が確保され、自ら選ぶことができること。③安心・安全の情報基盤が整備され、自らの情報を基に適切な医療・介護を効率的に受けることができること。が求められています。

そして2026年は診療報酬改定の年でもあります。主な改定としては、医療機関の収入のプラス改定・物価高・賃上げの対応。外来・慢性疾患管理の強化。医療DX。訪問看護・在宅評価の拡充。リハビリ・地域包括ケアなどが主な焦点です。今後益々医療・看護に求められる役割は拡充していくことが予想されます。このような時こそ、皆さんの力をお借りして、看護職が一体となり患者・家族を支えるべく力を合わせていきましょう。

最後に、当支部では、地域のニーズに対応するため、行政開催の協議会、委員会等へも参画し意見が反映できるよう努めています。支部の役員会・施設代表者会議において、参加した会議の報告・検討事項を繋ぎ意見を聞き、情報共有に努めて参りました。さらに地域の方とのふれあいとして、地域の健康イベントにも参加をしております。

例年の企画を待っていてくださる方や、年間スケジュールが知りたいと言ってくくださった方もおられ、支部の活動が地域に浸透してきている手応えを感じました。

このような活動に参画できますのは、会員の皆様のご協力があるおかげと支部役員一同深く感謝をしております。今後もさらに広島県看護協会廿日市支部の役割を推進していくため、会員の仲間を増やしていきたいと思っております。

皆様のお声がけをどうぞよろしく願いいたします。

令和7年度支部活動報告書

令和8年3月31日

支部名	廿日市 支部	支部長名	永淵 聡				
1. 総会	4月19日	場所	JA 広島総合病院	—	参加者 44人 委任状 884人 会員数 1110人 (4/1 現在)		
2. 諸会議							
1) 支部役員会	7 回	6月27日 14:00~15:10	広島西医療センター				
		8月29日 14:00~14:40	広島西医療センター				
		9月26日 14:00~14:35	広島西医療センター				
		11月28日 14:00~14:40	広島西医療センター				
		令和8年 1月23日 14:00~15:00	広島西医療センター				
		2月8日 13:00~13:30	JA 広島総合病院				
		3月6日 14:00~14:50	広島西医療センター				
2) 施設代表者連絡会	3 回	8月29日 15:00~15:40	広島西医療センター				
		11月28日 15:00~15:40	広島西医療センター				
		令和8年 3月6日 15:00~15:40	広島西医療センター				
3) 委員会 (1) 推薦委員会	2 回	9月11日 13:30~15:00	広島県看護協会 (オンライン)				
		12月8日 17:00~18:00	大野浦病院				
項目	実施日	会場	内容等	会員	非会員	他職種	一般
3. 研修事業							
1) 組織強化研修会	10月18日	JA 広島総合病院	看護協会の動向について 副支部長 中村 宏子	16 (6)	2		
2) その他の研修会 (1) 救急蘇生研修会	12月6日	JA 広島総合病院	「救急蘇生 (初級コース) 研修」 講師: JA 広島総合病院 BLS インストラクター 高見 賢次 インストラクター2名	4(3)	2		
(2) 社会経済福祉研修会 【連盟共催】	10月18日	JA 広島総合病院	「組織の心理的安全性を考える」 講師: 株式会社 ユアーズプレ ーン経営コンサルティング 部 課長 山根 弘和	16 (6)	2		
(3) その他の研修会 ・リフレッシュ研修	4月19日	JA 広島総合病院	「顔ヨガ 素敵な笑顔づくり~春 が来た! 口角アップで心もアップ ~」 講師: MIWAKO (みわこ)	36 (5)			
4. 交流事業 ・会員交流会 【連盟共催】	9月7日	広島西医療 センター	「アロマセラピー『アロマでリラ ックス』」 講師: アロマリラックス Lauraceae 来須 真紀	17 (4)	2		
5. 地域看護事業 1) まちの保健室 (1) 常設型 毎月第4火曜日 (3月4月は除く)	5月27日 6月24日 7月22日 8月26日 9月30日 10月28日 11月25日 12月23日 令和8年 1月27日 2月24日	フジグラン ナタリー店	健康相談・血圧・体脂肪測定等	(2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)		1 1 1 1 1 1 1 1 1	13 16 15 14 25 10 18 7 11

(2) イベント型 ・大野健康を守る集い ・あいプラザまつり	令和8年 3月8日	フジタ スクエア まるくる大野	アロマハンドマッサージ	(7)		51
	11月3日	山崎本社 みんな のあいプラザ	アロマハンドマッサージ	(6)		74
2) その他 ・大野健康を守る集い 実行委員会 ・あいプラザまつり 健康コーナー実行委員会	令和8年 2月19日	フジタ スクエア まるくる大野	実施内容・必要物品の確認 前日設営・終了後の片付けの確認 等	(1)		
	令和8年 3月19日	フジタ スクエア まるくる大野	事業報告・振り返り	(1)		
	7月29日	山崎本社 みんな のあいプラザ	令和8年度の開催について あいプラザまつり健康コーナーの 内容等	(1)		
6. 研究事業 1) 看護研究サポート：講義	5月30日	日本赤十字広島 看護大学	指導教員： 日本赤十字広島看護大学 講師 松本 由恵 サポート施設 1施設 (2演題)	4		
2) 看護研究サポート：助言	8月4日 9月2日 12月15日	日本赤十字広島 看護大学	JA 広島総合病院南 6 病棟(3回)	1 1 1		
	8月22日 10月22日 12月19日	JA 広島総合病院	JA 広島総合病院南 ICU(3回)	3 3 3		
3) 研究発表会	令和8年 2月8日	JA 広島総合病院	講評：日本赤十字広島看護大学 講師 松本 由恵 座長：広島西医療センター 永淵 聡 日本赤十字広島看護大学 横山 奈未 発表演題 9題 (うちサポート演題2題)	43 (4)		2
7. 看護広報事業 1) 進路相談会	8月5日	広島西医療 センター	看護教育・看護について説明・進 路相談	3(5)	3	7
2) 支部だよりの発行	10月		広報誌「friends」1200部発行			
8. 関連職種地域連携事業 1) 地域連携推進にかかる会議 ・感染症危機管理委員会 ・地域連携合同カンファレンス	9月3日	広島県西部厚生 環境事務所・ 西部保健所	・R7 年度感染症の現況について ・R7 年度新型インフルエンザ等 実地研修について ・普及啓発事業（リーフレット購 入について）	(1)		
	令和8年 1月28日	広島県西部厚生 環境事務所・ 西部保健所 (ハイブリッド 開催)	(1)高齢者施策に関する圏域課題に 対する令和7年度の取組と成果に ついて (2)高齢者施策に関する圏域課題に 対する令和8年度の課題と方向性 について (3)令和7年度地域ケア専門部会事 業報告について (4)令和8年度地域ケア専門部会事 業計画について	(1)		
・公衆衛生・母子保健専門部会	令和8年 2月25日	広島県西部厚生 環境事務所・ 西部保健所 (ハイブリッド 開催)	・うつ病、自殺対策 ・感染症危機管理対策 ・R8 年度事業計画案	(1)		

令和7年度各事業報告

1. 教育

担当幹事 阿部 伸也、横山 奈未

令和7年度は、救急蘇生研修会(12月)、看護研究サポートおよび看護研究発表会(R8.2月)を実施しました。救急蘇生研修会は、例年に比べて受講者は少なかったですが、その分インストラクターが丁寧に指導することができ、受講者の満足度も技術の習得度も高い研修を行うことができました。看護研究発表会は、看護研究サポート2件を含め計9題もの発表がありました。大雪の中で開催となりましたが、45名の方が参加してくださり看護学生の姿も見られ、活発な意見交換ができ、日常の看護実践を見直す機会になりました。いずれの研修会も参加された方々から好評を頂くことができました。次年度も多くの方に参加して頂ける研修会を企画・運営していきたいと思っております。

2. 広報

担当幹事 新久 理恵

広島県看護協会廿日市支部の会報誌「fiends」第42号を10月に1200部発行しました。

会報誌の内容は、支部長挨拶、施設紹介、事業報告として看護協会廿日市支部総会報告、会員交流会アロマセラピー、地域交流としてあいプラザまつり、看護研究発表会の報告と看護研究サポートを受けられた会員の方の貴重な体験談を執筆いただき掲載しました。

会報誌の発行は、廿日市支部の活動内容を会員の皆様に知っていただく貴重な機会です。今後も、活発な支部活動の報告を行うこと、交流機会となる場の提供や看護にかかわる情報提供・研修の企画を行い、広報活動に取り組んでいきたいと思っております。引き続き、廿日市支部会員の皆様には、研修参加や会報誌の原稿執筆へのご協力を宜しくお願い致します。

3. 社会経済福祉

担当幹事 脇坂 和美

社会経済福祉委員会では、職場の人材育成や離職防止に役立つ研修を企画運営しています。令和7年度は10月18日(土)に「組織の心理安全性を考える」をテーマに株式会社ユアーズブレインの山根弘和先生を講師に迎え対面式で実施しました。参加人数は24人(役員含む)でした。アイスブレイクや単独ワーク、グループワークを交えながら「組織の心理安全性」についての意味を確認しました。職場内で職員が不安を感じにくく率直な意見や質問などを安心していえたり共有できると職場にするにはという内容で講演されました。参加者アンケートからは、わかりやすく職場で活用できそうな内容だったと評価をいただきました。次年度も、より多くの会員の方が参加できるよう工夫して研修会を開催していきたいと思っております。どうぞ、ご協力をよろしくお願い致します。

4. 地域看護活動

担当幹事 笹川 裕美

令和7年度は地域看護活動として、常設型およびイベント型「まちの保健室」を廿日市支部 15 施設による実施計画により取り組みました。

常設型「まちの保健室」は、毎月第4火曜日にフジグランナタリーで開催しました。イベント型としては「あいプラザまつり」「大野健康を守るつどい」に参加し、ハンドマッサージを行いました。地域の方の健康推進に向けた活動を行い、多くの方にご利用いただき好評を頂きました。

次年度も廿日市支部会員様のご協力のもと、活発な地域看護活動に取り組んでいきたいと思っております。引き続きご協力をお願いいたします。

5. 総務

担当幹事 永田 真由美

令和7年度の交流事業として「アロマでリラックス♪」をテーマに、アロマオイルを用いたハンドトリートメント講習を開催し、会員同士で交流を深めました。

進路相談会では、看護大学・専門学校の特徴や体験談を教員と学生に説明していただき、高校生や保護者の参加を得ました。

廿日市支部役員会や施設代表者会議では、事業計画や内容を協議し、より多くの方に参加していただけるよう関係者と連携し円滑な運営に努めました。引き続き会員の皆様のご協力をお願いいたします。

6. 財務

担当幹事 古濱 志保

本年度の財務運営においては、支部活動が円滑に実施されるよう、適正かつ効率的な予算執行と会計管理に努めてきました。年間を通して、支部総会、研修会、交流会、広報活動等の各種事業の経費について、事業目的に即した予算配分および支出管理を行い、必要性・妥当性を意識した執行に取り組みました。

また、支出内容の明確化および会計処理の透明性の確保を重視し、領収書管理、会計報告資料の整理を適切に行い、役員間での情報共有を図りました。

予算執行に関しては、無駄のない支出を意識し、可能な限り経費削減を図りながら、支部活動の質を低下させない運営を心掛けました。

今後の課題としては、事業計画段階からの予算見積り精度の向上、支出項目の整理・簡素化を進めることにより、より効果的で分かりやすい財務運営体制の構築が必要であると考えます。

令和8年、3月末の退職に伴い、財務担当業務を後任者に引き継ぎます。予算管理、会計処理、報告書作成、関係書類管理等について、必要書類及び、データを整理のうえ、円滑な引き継ぎを行います。

今後も適正かつ透明性の高い財務運営が継続されることを期待します。

令和 7年度 収支決算報告書

支部名: 廿日市支部

支部長名: 永瀬 聡

令和 8年 3月 31日

項目	予算額	決算額																																					
1. 支部活動費	858,000 円	858,000 円																																					
2. 受講料等	59,000 円	61,000 円	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <tr> <td>救急蘇生受講料</td> <td style="text-align: right;">2,000 円</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: right;">4 人</td> <td style="text-align: center;">=</td> <td style="text-align: right;">8,000</td> </tr> <tr> <td>救急蘇生受講料</td> <td style="text-align: right;">5,000 円</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: right;">2 人</td> <td style="text-align: center;">=</td> <td style="text-align: right;">10,000</td> </tr> <tr> <td>研究サポート受講料</td> <td style="text-align: right;">3,000 円</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: right;">5 人</td> <td style="text-align: center;">=</td> <td style="text-align: right;">15,000</td> </tr> <tr> <td>社経研修会受講料</td> <td style="text-align: right;">1,000 円</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: right;">2 人</td> <td style="text-align: center;">=</td> <td style="text-align: right;">2,000</td> </tr> <tr> <td>会員交流会受講料</td> <td style="text-align: right;">1,000 円</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: right;">2 人</td> <td style="text-align: center;">=</td> <td style="text-align: right;">2,000</td> </tr> <tr> <td>会員交流会材料費</td> <td style="text-align: right;">1,000 円</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: right;">24 人</td> <td style="text-align: center;">=</td> <td style="text-align: right;">24,000</td> </tr> </table>	救急蘇生受講料	2,000 円	×	4 人	=	8,000	救急蘇生受講料	5,000 円	×	2 人	=	10,000	研究サポート受講料	3,000 円	×	5 人	=	15,000	社経研修会受講料	1,000 円	×	2 人	=	2,000	会員交流会受講料	1,000 円	×	2 人	=	2,000	会員交流会材料費	1,000 円	×	24 人	=	24,000
救急蘇生受講料	2,000 円	×	4 人	=	8,000																																		
救急蘇生受講料	5,000 円	×	2 人	=	10,000																																		
研究サポート受講料	3,000 円	×	5 人	=	15,000																																		
社経研修会受講料	1,000 円	×	2 人	=	2,000																																		
会員交流会受講料	1,000 円	×	2 人	=	2,000																																		
会員交流会材料費	1,000 円	×	24 人	=	24,000																																		
3. その他	-	2,085 円																																					
収入合計	917,000 円	921,085 円																																					

項目	予算額	決算額	摘要	金額	備考
1. 総会	50,000 円	64,340 円	① 会場費	0 円	会員44名参加
			② 講師料	0 円	
			③ 講師交通費	0 円	
			④ 協力員会務手当	24000 円	
			⑤ 協力員交通費	8160 円	
			⑥ 通信費	32180 円	案内・資料送付
			⑦ 消耗品費	0 円	
			⑧ その他	0 円	
2. 諸会議			① 会場費	0 円	
1) 支部役員会 7 回			② 講師料	0 円	
2) 施設代表者連絡会 3 回			③ 講師交通費	0 円	
3) 委員会			④ 協力員会務手当	173000 円	
(1) 推薦委員会 2 回	413,000 円	284,830 円	⑤ 協力員交通費	69820 円	
4) その他			⑥ 通信費	23510 円	案内・資料送付
			⑦ 消耗品費	17840 円	飲料・コピー用紙代
			⑧ その他	660 円	振込手数料
3. 研修事業			① 会場費	0 円	
1) 組織強化研修会			② 講師料	45226 円	
2) その他の研修会			③ 講師交通費	2960 円	
リフレッシュ研修会			④ 協力員会務手当	15000 円	
社会経済福祉研修会	164,000 円	94,021 円	⑤ 協力員交通費	8440 円	
救急蘇生研修会			⑥ 通信費	20270 円	案内・資料送付
			⑦ 消耗品費	1465 円	飲料代
			⑧ その他	660 円	振込手数料
4. 交流事業			① 会場費	0 円	
アロマセラピー「アロマでリラックス♪」			② 講師料	10085 円	
	38,000 円	46,272 円	③ 講師交通費	750 円	
			④ 協力員会務手当	4000 円	
			⑤ 協力員交通費	2100 円	
			⑥ 通信費	10890 円	案内・資料送付
			⑦ 消耗品費	17787 円	材料費・飲料代
			⑧ その他	660 円	振込手数料
5. 地域看護事業			① 会場費	0 円	
1) まちの保健室			② 講師料	0 円	
(1) 常設型			③ 講師交通費	0 円	
(2) イベント型			④ 協力員会務手当	36000 円	
健康を守る集い	74,000 円	78,051 円	⑤ 協力員交通費	21440 円	
あいプラザまつり			⑥ 通信費	6600 円	案内・資料送付
2) その他			⑦ 消耗品費	10601 円	血圧計2台・消毒液代
			⑧ その他	3410 円	振込手数料
6. 研究事業			① 会場費	0 円	
1) 研究発表会			② 講師料	47278 円	
2) 看護研究サポート			③ 講師交通費	4780 円	
1施設2演題	96,000 円	77,428 円	④ 協力員会務手当	5000 円	
3) その他			⑤ 協力員交通費	2500 円	
			⑥ 通信費	16925 円	案内・資料送付
			⑦ 消耗品費	285 円	飲料代
			⑧ その他	660 円	振込手数料
7. 看護広報事業			① 会場費	0 円	
1) 進路相談会			② 講師料	0 円	
1回			③ 講師交通費	0 円	
2) 支部だよりの発行			④ 協力員会務手当	15000 円	
1 回 1200 部	39,000 円	40,490 円	⑤ 協力員交通費	7020 円	
3) その他			⑥ 通信費	17375 円	案内・資料送付
			⑦ 消耗品費	1095 円	飲料代
			⑧ その他	0 円	
8. 関連職種地域連携事業			① 会場費	0 円	
1) 地域連携推進にかかわる会議			② 講師料	0 円	
3 回			③ 講師交通費	0 円	
2) 研修会			④ 協力員会務手当	0 円	
回			⑤ 協力員交通費	0 円	
3) その他			⑥ 通信費	0 円	
			⑦ 消耗品費	0 円	
			⑧ その他	0 円	
9.	-	-			
10. 支部共通費	43,000 円	41,110 円			
11. 予備費	-	-			
支出合計	917,000 円	726,542 円			
残 額		194,543 円			
総 計	917,000 円	921,085 円			

令和 8 年度 事業計画

支部名： 廿日市支部

支部長名：永渕 聡

令和 8 年 4 月 1 日

項 目	実施予定	会 場	内 容
1. 支部総会	4 月 18 日	広島西医療センター	令和 7 年度事業報告(案)・収支決算報告(案) 令和 8 年度事業計画・収支予算報告 令和 8 年度支部役員・推薦委員候補者の推薦(案)
2. 諸会議			
1) 支部役員会	7 回	広島西医療センター	支部活動の検討・報告・調整会議
2) 施設代表者連絡会	3 回	広島西医療センター	理事会報告・支部長会報告・支部活動報告・情報交換
3) 委員会 (1)推薦委員会	2 回	仮) 委員の施設	令和 9 年度支部役員・推薦委員候補者の推薦
3. 研修事業			
1) 組織強化研修会	10 月 17 日	JA 広島総合病院	テーマ：看護協会の動向について
2) その他の研修会 (1) 救急蘇生研修会	12 月 5 日	JA 広島総合病院	救急医療（初級コース） 講師：検討中
(2) 社会経済福祉研修会	11 月 14 日	JA 広島総合病院	テーマ、講師：検討中
(3) その他の研修会 ・組織強化研修後研修会	10 月 17 日	JA 広島総合病院	テーマ、講師：検討中
・支部独自の研修			
4. 交流事業			
・会員交流会	9 月 5 日	広島西医療センター	テーマ、講師：検討中
5. 地域看護事業			
1) まちの保健室 (1)常設型	毎月 第 4 火曜日	フジグランナタリー	健康チェック、健康相談、誤嚥性肺炎防止指導
(2)イベント型 ・あいプラザまつり	10 月～11 月	山崎本社 みんなのあいプラザ	アロマハンドマッサージ他
・健康を守る集い	令和 9 年 3 月	フジタ スクエア まるくる大野	アロマハンドマッサージ他
6. 研究事業			
1) 看護研究サポート：講義	5～6 月	調整中	発表演題 題（うちサポート演題題）
2) 看護研究サポート：助言	7～12 月	調整中	
3) 看護研究発表会	令和 9 年 2 月 6 日	JA 広島総合病院	指導大学：日本赤十字広島看護大学 指導教員：（サポート 題） 看護研究に関する講義、研究課程における助言
7. 看護広報事業			
1) 進路相談会	8 月 7 日	JA 広島総合病院	・看護教育・看護について説明 ・体験談・進路相談
2) 支部だよりの発行	10 月	—	「friend's」発行部数： 1200 部
3) その他			
8. 関連職種地域連携事業			
1) 地域連携推進にかかる会議 広島県西部地域保健対策協議会	1 回		
2) 研修会			
3) その他			

令和 8 年度 収支予算

支部名: 廿日市 支部 支部長名: 永瀨 聡 作成年月日 令和8年 4月 1日

定 員 会員数	23	30	1045	36	1134
------------	----	----	------	----	------

項目	金額(円)	内訳	金額
1. 支部活動費	848,000		
2. 受講料等	45,000	救急蘇生受講料	2,000円 × 15人 = 30,000円
		研究サポート受講料	3,000円 × 5人 = 15,000円
			円 × 人 = 0円
			円 × 人 = 0円
			円 × 人 = 0円
			円 × 人 = 0円
			円 × 人 = 0円
			円 × 人 = 0円
3. その他		利息	円
収入合計	893,000		

項目	回数	金額(円)	内訳	金額
1. 支部総会		52,000円	① 会場費 0円 ② 講師料 0円 ③ 講師交通費 0円 ④ 協力員会務手当 2,400円 ⑤ 協力員交通費 6,600円 ⑥ 通信費 18,000円 ⑦ 消耗品費 3,000円 ⑧ その他 0円	
2. 諸会議		378,000円	① 会場費 0円 ② 講師料 0円 ③ 講師交通費 0円 ④ 協力員会務手当 214,000円 ⑤ 協力員交通費 93,800円 ⑥ 通信費 37,000円 ⑦ 消耗品費 33,000円 ⑧ その他 0円	
3. 研修事業		134,000円	① 会場費 0円 ② 講師料 69,500円 ③ 講師交通費 7,000円 ④ 協力員会務手当 18,000円 ⑤ 協力員交通費 9,200円 ⑥ 通信費 22,000円 ⑦ 消耗品費 6,164円 ⑧ その他 1,600円	
4. 交流事業	調整中	34,000円	① 会場費 0円 ② 講師料 10,000円 ③ 講師交通費 2,000円 ④ 協力員会務手当 5,000円 ⑤ 協力員交通費 3,500円 ⑥ 通信費 12,000円 ⑦ 消耗品費 1,500円 ⑧ その他 0円	
5. 地域看護事業		61,000円	① 会場費 0円 ② 講師料 0円 ③ 講師交通費 0円 ④ 協力員会務手当 32,000円 ⑤ 協力員交通費 22,400円 ⑥ 通信費 2,500円 ⑦ 消耗品費 3,000円 ⑧ その他 1,000円	
6. 研究事業		87,000円	① 会場費 0円 ② 講師料 61,000円 ③ 講師交通費 4,100円 ④ 協力員会務手当 6,000円 ⑤ 協力員交通費 3,000円 ⑥ 通信費 7,500円 ⑦ 消耗品費 4,000円 ⑧ その他 1,200円	
7. 看護広報事業		39,000円	① 会場費 0円 ② 講師料 0円 ③ 講師交通費 0円 ④ 協力員会務手当 15,000円 ⑤ 協力員交通費 7,000円 ⑥ 通信費 12,000円 ⑦ 消耗品費 5,000円 ⑧ その他 0円	
8. 関連職種地域連携事業		-	① 会場費 0円 ② 講師料 0円 ③ 講師交通費 0円 ④ 協力員会務手当 0円 ⑤ 協力員交通費 0円 ⑥ 通信費 0円 ⑦ 消耗品費 0円 ⑧ その他 0円	
9.		-		
10. 支部共通費		42,000円		41,500円
11. 予備費		66,000円		66,000円
支出合計		893,000円		

第一号議案

令和8年度

公益社団法人広島県看護協会廿日市支部役員・推薦委員候補者(案)

<支部役員候補者>

支部長	再	永渕 聡	(広島西医療センター)	
副支部長	再	木村 明美	(廿日市野村病院)	看護連盟地域支部長兼務
	新	谷本 道	(アマノ病院)	

幹事

再	永田 真由美	(広島西医療センター)	総務担当
新	宮崎 あゆみ	(広島西医療センター)	財務担当
再	笹川 裕美	(廿日市記念病院)	総務担当(地域看護活動)
再	新久 理恵	(べにまんさくの里)	総務担当(広報)
新	和田 律穂	(阿品土谷病院)	社経担当
再	横山 奈未	(日本赤十字広島看護大学)	教育担当
再	阿部 伸也	(JA 広島総合病院)	教育担当

<推薦委員候補者>

新	船倉 直美	(やまと病院)
新	恩田 香織	(大竹医師会訪問看護ステーション)
新	石地 真弓	(介護老人保健施設 シェスタ)
新	竹田 雅代	(大野浦病院)
新	岡村 純子	(訪問看護ステーションきさらぎ)

